

8月の園だより

令和2年7月31日
下笠保育園

暑中お見舞い申し上げます。園庭の木々には蝉が鳴き、夏本番を知らせています。この厳しい暑さの中でも子ども達は、元気一杯、水遊び、プール遊びを満喫しています。シャンプーや洗剤の空き容器を水鉄砲にして遊んだり、大きい組の子は、水中に顔をつけることができるようになりました。ワニの格好でプールを端から端まで速く移動する“ワニさん競争”という遊びもしています。小さい組の子は、顔に水がかかっても手のひらで拭いて笑顔一杯です。中には、水しぶきがかかって逃げ出す子もいますが、この夏のプール遊びで何とか克服できないものかと、いろいろ挑戦中です。真っ黒に日焼けして一段と遅くなって欲しいと思います。



この時期は、暑さで食欲が低下したり、疲れが重なったりと体調を崩しやすくなります。睡眠や食事に気をつけ、元気に「楽しい夏」が過ごせるよう御協力をお願い致します。

【今月の目標】
 【養護】 夏の衛生や安全に留意し、心身の疲れを癒し健康管理を図る。
 【教育】 プール遊び・水遊びなど夏の遊びを十分に楽しむ。



I. 8月の行事予定、誕生日おめでとう、新しいお友だち

行事予定	誕生日おめでとう
7日(金) 避難訓練、親子徒歩登園	
10日(月) 山の日	《あかぐみ》 さん
11日(火) お茶会(空組)	
18日(火) 描画教室(空組)	
20日(木) 誕生会、英会話(空組)	《あおぐみ》 くん
25日(火) 身体測定(桃組・赤組)	
26日(水) 身体測定(黄組・青組・空組)	
27日(木) 栄養指導(3歳以上児)	
28日(金) 子育てサークル「ふれんず」 プール納め、すいかわり大会	
	新しいお友だち
	《ももぐみ》 さん くん

※・・・の標記は保護者の参加を伴う行事です。

(1) 歯科検診の結果について

7月30日(木)、歯科検診を行いました。検診結果は後日お知らせいたします。虫歯のあった人は早めの治療が肝心です。「子ども達の虫歯が減ってきている」とは言われますが、油断は禁物です。子ども達が歯みがきした後、残しやすい所は必ず仕上げ磨きをしてあげましょう。特に残りやすいのは、歯周ポケットといわれる歯と歯茎の間です。45度の角度で歯ブラシを当て、小刻みに動かします。

(2) 熱中症対策について

夏の到来とともに「熱中症」に関するニュースをよく耳にします。熱中症は死亡することのある重大な状態です。死亡に至らなくてもけいれんによる脳障害、循環器不全による腎不全などの後遺症も考えられます。子どもは自分から危険を感知する能力や、危険を回避する能力が非常に乏しいので大人が常に注意する必要があります。ここでは症状と対応(手当)並びに予防についてお知らせします。

熱中症にならないためには予防が最も大切です。右段の枠内に示します6つの事項を心がけてください。園では、適宜、水分補給をし、通風性のテントを張り、退避所を設け、熱中症予防に心がけています。

- ①帽子をかぶり風通しのよい服装をする。
- ②炎天下での激しい運動は避ける。
- ③汗で失われた塩分と水分を補給する。
- ④寝不足など体調不良のときは運動を避ける。
- ⑤車中に赤ちゃんを置き去りにしない。
- ⑥ベビーカーは地面からの照り返しで熱い。

(3) ラジオ体操に参加しましょう。早寝早起きは豊かな情緒を育むうえでも重要です。

どの地区も夏休み中は、ラジオ体操が実施されていると思います。今年は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、期間が短くなっているところが多いかと思いますが、地域のお姉さん・お兄さんたちと触れ合ういい機会です。早寝・早起きして元気に参加しましょう！遅寝遅起き・睡眠不足等の生活リズムの乱れは、集中力や知的活動の低下に繋がると考えられています。早寝・早起きといった規則正しい生活や元気な外遊びは、豊かな情緒を育むためにも欠かせないのです。

Ⅲ. 活動報告 トピックス「大きな空に願いを込めて」

7月3日(金)、下笠保育園の七夕まつりがありました。各クラスで作った飾りを大きな笹につけていきます。「これ僕が作ったやつかな？」とつけられた飾りを見てワクワクしている子ども達。短冊の願い事も「どうしようかな～」と迷いながら決め、飾り作りもとっても楽しく取り組みました。戸外へ出て、プールの前におかれた笹を見て「わあ～、おっかい！」「すご～い！」と大きな笹に感動する子ども達。「おおきなおうちがほしいです」「なわとびがじょうずになりますように」など、願いを込めて短冊を笹に結んでいきます。そして、うんていにドーン！と立てられた笹を見てさらにビックリ！！

「わあ～、もっと大きくなった！」「でっか！！」と感動する姿がみられました。室内では各クラスでたなばたの歌を歌ったり、大型絵本や紙芝居をみせてもらったりと、とっても楽しい七夕まつりになりました。

今後もコロナウイルスの影響で、できる行事が限られますが、一つ一つの行事が素敵な思い出になるよう、各クラスで楽しみ方を工夫したり、子ども達が様々な経験ができるよう取り組みたいと思います。(保育士 大橋)



Ⅳ. 健康メモ「手足口病」

手のひら、足のうら、口の中に小さな水ぶくれができる病気です。おしりやひざにできることもあります。乳幼児のあいだで流行します。以前にかかったことのある子でもまたうつる場合があります。手足の水ぶくれは痛みませんが、口の中が痛くて食べられなくなることがあります。そんなときは熱いもの、塩味や酸味の強いもの、かたいものはひかえ、しみないものを与えてあげましょう。